

# 文芸

## 《短歌》

○有難うその一言が嬉しくて猛暑に耐えて草と格闘  
大場 邦男(長岡)

●早朝の挽きたてのコーヒー飲む  
時間ミサイル発射のJアラート  
河野 久子(昭和)

●長雨で今年の米の品質は手のひらに乗せ精米を鑑る  
片岡 忠彦(長岡)

惚け防止知力体力アップにと日毎励みぬパズルと散歩  
浦井 正子(琴崎第四)

旧友の文添えくれし小箱には秋の味覚の香にあふれけり  
皆藤 利通(下土師)

咲きたれば無駄花なしと茄子実る朝の畠に映ゆる紫  
鶴町あい子(常井)

我が実家の分まで葡萄持ちてくる友の苦勞の一分分ぞ  
田口 すい子(南川又)

もう急かす自由にゆるり歩をゆるめ看取りを終えて友の一年  
中島三千代(桜の郷)

朝散歩露の霞で筑波は見えず山の空向き雲を眺める  
萩谷彰一郎(長岡)

敏捷なイタチ駆けぬく軒下に窓に張りつき謡う蝉影  
田口 正子(南川又)

(評) 大場さん車取りは「夏の季節」とも言われる程の大仕事。ぐんぐんと伸び続けるのを、「有難う」と言われた言葉に励まされ、猛暑にも負けず草取りに励む様子が伝わる。河野さんいつものようにコーヒーを淹れる穏やかな朝に突如流れたJアラート。緊迫した空気に包まれたのは、みな同じであろう。片岡さん米の稔る夏の時季、晴れの日が少なく品質はどうか気になって精米を手のひらにのせてみている。良い米が恵まれるような願いが通じ取れる。

## 《俳句》

○朝露のようにこぼれる孫の涙  
小堤美智子(小堤)

●コスモスに羽根を休める赤蜻蛉  
清水 操(馬渡)

●我が庭園にモグラ避けにとシガンバナ  
庭になき花買ひ足して墓参り  
中島三千代(桜の郷)

宝石のごとき光の葡萄かな  
田口 すい子(南川又)

恥ずかしと俯く紅の檀の実  
秋山 禮子(越安)

友逝きて遺徳を偲ぶ秋静寂  
田口 正子(南川又)

コスモスの色鮮やかに乱れ咲く  
萩谷彰一郎(長岡)

せまる秋杜の都の奥座敷  
海老澤昭廣(小鶴)

黄昏の川風涼し下り築  
皆藤 利通(下土師)

(評) 小堤さん一家庭内に何事かあつて、孫が涙をこぼしている。季節がらか、こぼれる涙はまるで朝露のように光っているのだろう。こんなところにも俳句という作品は生まれる。清水さんコスモスの花が咲き満ちている。季節がら赤満開である。赤いとはばが、赤いコスモスに相寄っているのも、何事でもないようだが印象的である。片岡さんシガンバナがまっ赤に満ちている。庭にはモグラが出るだろうが、今のところ姿を見せない。こんなことを考えるのも俳句のおもしろさ。田口(正)さん「秋静寂」という表現がびびりしている。

### 作品の送付先

ハガキ等に3首、3句以内を書いて、住所氏名明記の上、月末までお送りください。  
郵便 〒311-3192 茨城町小堤1080  
茨城町秘書広聴課 宛  
FAX: 0299(262) 6748  
【問合せ先】秘書広聴課  
0299(240) 7126 (直通)

# 秋の全国火災予防運動



## 火の用心 ことばを形に 習慣に

### 習慣に



11月9日から15日までの7日間、全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。

この運動は、火災が発生しやすい時季に、火災予防思想の普及と火災の防止、高齢者等を中心とする火災による死者の発生を減少させ、財産の損失を防ぐことを目的としています。

普段から火の用心に心がけ、火災を出さないように注意し、火災を発見したら、一秒でも早い通報をお願いします。

防火の対策は、家族全員の協力や地域住民の連携があつてこそです。

## 住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

- 3つの習慣
  - 寝たばこは、絶対やめる。
  - ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
  - ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- 4つの対策
  - 逃げ遅れを防ぐために、**住宅用火災警報器**を設置する。
  - 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、**防災品**を使用する。
  - 火災を小さいうちに消すために、**住宅用消火器等**を設置する。
  - お年寄りや身体の不自由な人を守るために、**隣近所の協力体制**をつくる。

【問合せ先】消防本部  
0299(292) 1515

# すこやかニユース

## 受けていますか? 胃がん検診

胃がんによる日本人の死亡数(部位別がん死亡数)は、年間約4万6千人となつており、男性が肺がんに次いで第2位、女性は大腸がん、肺がんに次いで第3位を占めます。胃がんにかかる方は大腸がんに次いで第2位と多い状況ですが、近年は医療技術の進歩により、早期発見できれば良好な経過が期待できるようになりました。胃がんは自覚症状が出るのが少ないため、ぜひ検診を受けましょう。

検診の方法として胃部X線検査と胃内視鏡検査の2種類があります。

### 胃部X線検査

バリウム(造影剤)と発泡剤(胃を膨らませる薬)を飲んで、体を回転させながらX線で胃の内部の粘膜などを調べる検査です。この検査では胃がん、胃潰瘍、ポリープなどの疾患を見つけることができます。

を口や鼻から入れて、食道、胃、十二指腸の内部を調べる検査です。病気が見つかった時の病状診断や精密検査として利用する場合もあります。

○町で行っている検診について

【集団検診】胃部X線検査  
対象 40歳以上の男女  
受診頻度 1年に1回  
自己負担金 800円(クーポン対象の方は無料。対象の方には6月にクーポン券を送付しています。)  
受診方法 ゆうゆう館で決められた日程で受けられます。詳細については9月15日号、11月15日号の広報をご覧ください。

【医療機関検診】胃内視鏡検査又は胃部X線検査のどちらか選べます。  
対象 50歳以上の年度内奇数年齢の男女  
受診頻度 2年に1回  
自己負担金 50歳以上 4,000円  
70歳以上 2,000円  
受診方法 協力医療機関で受けられます。胃がん検診と同時に行う健康度を調べることもできるリスク検査(ピロリ菌検査+ペプシノゲン抗体検査)も受けられます。(要申込)  
※胃の調子がおかしいと思われる方や胃痛や胸焼け、吐き気、黒い便が出る等の自覚症状のある方は、検診を待たずに、すぐに医療機関を受診しましょう。

日曜日	事業名	受付時間
6月	健康診査(下雨ヶ谷ふるさとコミュニティセンター)	9:30~11:30 13:00~14:00
8水	健康相談	9:00~11:30
9木	8-9か月児育児相談	10:00~10:15
10金	5歳児健診	13:00~13:30
14火	健康診査(13日、16日、18日、22日、27日も開催ゆうゆう館)	9:00~11:00 13:00~14:30
17金	大腸がん検体回収(16日、21日、27日、29日)	8:30~10:00
20月	1歳6か月児健診	13:00~13:30
28火	総合健康診査(申込者、ゆうゆう館)	7:30~11:00
	健康診査(桜の郷コミュニティセンター)	9:30~11:30 13:00~14:00
	3歳児健診	13:00~13:30

【問合せ先】健康増進課  
0299(240) 7134 (直通)

## 成人式典のお知らせ

町では、新成人の門出を祝い、平成30年の成人式典を開催します。9月末日現在で町内に住所を有する方は、11月に案内はがきを送付します。なお、町外に住所を有する方は、生涯学習課まで直接ご連絡ください。

▼日 時 平成30年1月7日(日) 午前11時~11時30分

▼場 所 茨城町立中央公民館大ホール

▼受付時間 午前10時~10時45分(時間厳守)

### 実行委員について

成人式典当日に運営の協力をお願いしたく実行委員を募集しています。お気軽に生涯学習課までお問い合わせください。

校 ⑥メールアドレス(ある方のみ。FAXで申込の場合)を記入し、以下までお送りください。  
FAX: 0299(292) 8032 (所定の様式はありません) メール: you-gakubun@town.ibaraki.jp

送信後に確認のお電話をお願いします。

インターネット(以下のURLまたはQRコードから)  
※利用者登録の必要はありません。スマートフォン 携帯電話

※電話でのお申込みは受け付けていません。  
※生涯学習課窓口でのお申込みの場合は、FAX申込と同様の内容を記入し、持参してください。

▼申込締切 平成29年11月17日(金)まで

▼その他 12月上旬に、実行委員会を開催します(顔合せ、上記内容の役割分担等)。

▼対象 平成30年成人式典該当者(生年月日が平成9年4月2日~平成10年4月1日の方)

▼内容 受付、誘導、司会、開式の言葉、謝辞(明光中出身の方)、閉式のことば等

▼人数 明光中学校、桜丘中学校、梅香中学校の卒業生各5人程度

▼申込方法 ●FAX・メール

【題名】平成30年成人式典実行委員申込

①住所 ②氏名(ふりがな) ③性別 ④電話番号 ⑤出身中学校

【問合せ先】生涯学習課 社会教育グループ  
0299(240) 7122 (直通)